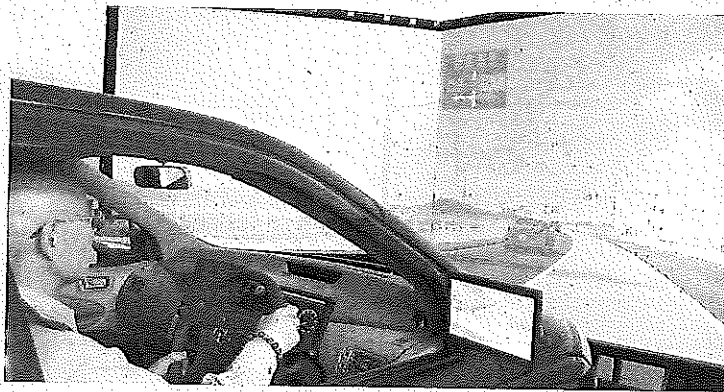


東北大未来科学技術共同研究センターと国土交通省東北地方整備局は27日、多賀城市で、乗用車を改造したドライビングシミュレーター



ドライビングシミュレーターを用いた実験。車線に色を塗って、逆走防止につながるかを検証した

高速道逆走防止 シミュレーター実験公開

ターを使った、高速道路での逆走を防ぐための実験を公開した。

シミュレーターでは、料金所がなく、逆走につながりやすい三陸沿岸道路の河北インターチェンジ(石巻市)付近を再現。参加者は▽実際の道路▽直進と右左折のレーンがはっきりするよう路面に色を塗った道路▽逆走できないようポールを設置した道路―など6種類で模擬走行をした。

参加した仙台市太白区の穴戸信雄さん(65)は「高速道路は入り口が分かりにくいことがある。レーンに色を付けて誘導してもらえると分かりやすい」と語った。東北大の山辺茂之准教授(37)は「シミュレーターでは、同じ場面が何度でも再現でき、効果を検証しやすい。逆走は重大な事故につながりかねず、対策が急務だ」と話した。同整備局によると、高速道路の逆走は、全国で年間約200件あり、三陸沿岸道路でも年間約10件起きているという。